

山陰の小京都

「津和野」の魅力

石見神楽

文京公演

二〇二〇年
二月二十二日

出演 石見神楽東京社中

演目 大蛇・他一演目

入場無料
(要整理券)

昼の部
開場13:30 / 開演14:00

夜の部
開場16:30 / 開演17:00

文京シビックホール
小ホール 東京都文京区春日1丁目16番21号



山陰の小京都「津和野」の魅力を満喫 石見神楽文京公演

日時 2020年2月22日(土)
昼の部 14:00 開演(13:30開場)
夜の部 17:00 開演(16:30開場)
会場 文京シビックホール 小ホール
入場 無料 要入場整理券
主催 石見神楽東京社中、文京区、津和野町
協力 島根県

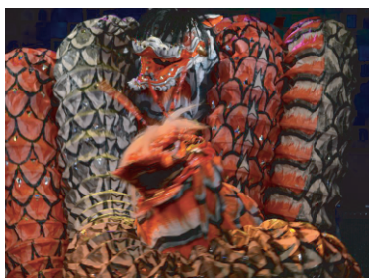
島根県西部「石見地方」に古くから伝わる石見神楽。種々の神楽が日本全国に伝承される中、石見神楽はそのリズムの軽快さと衣装の豪華さで他に類を見ない独特のものです。上演される演目は日本最古の歴史書である古事記に描かれた神話を題材にしたものが多く、中でも代表的な演目「大蛇(おろち)」では、全長18mにもおよぶ蛇胴(じゃどう)を生きた蛇のように巧みに操るパフォーマンスが圧巻です。

また、当日は石見神楽グッズや文京区と協定を締結している津和野町の特産品販売もあり、津和野町の魅力をたっぷりご堪能いただけます。

申込方法：往復はがきまたはメールにて、
必要事項をご記入の上お申し込み下さい。
往信用：①郵便番号 ②ご住所 ③お名前 ④電話番号
⑤希望人数(2名まで) ⑥希望公演(昼の部・夜の部)
返信用：①郵便番号 ②ご住所 ③お名前
あて先：〒112-0002 東京都文京区小石川2-25-10
パークホームズ小石川103-3号
津和野町東京事務所「石見神楽文京公演」係
メールアドレス：tsuwanok@tsuвано-tokyo.net
定員：各300名(応募多数の場合は抽選)
応募締切：2020年1月17日(金) 必着

※1歳以上のお子様から入場整理券が必要です。
※応募多数の場合は抽選のうえ、当選・落選の結果を2月1日(土)頃に発送します。
※インターネットオークション等での転売を目的としたお申し込みは固くお断りいたします。なお、売買を目的としたお申し込みであると判明した場合には、抽選対象外とさせていただきます。
※ご応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡のほかには使用しません。

演目解説・社中紹介



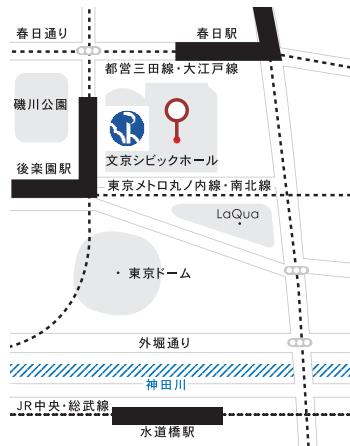
大蛇(おろち)

高天原を追われた須佐之男命(すさのおのみこと)が出雲の国斐の川(斐伊川)にさしかかると、嘆き悲しむ老夫婦と稲田姫に出会う。理由を尋ねると、八岐(やまた)の大蛇が毎年現れ、既に7人の娘が攫(さら)われ、残ったこの稲田姫もやがてその大蛇に攫(さら)われてしまうと言う。一計を案じた須佐之男命は、種々の木の実で醸した毒酒を飲ませ酔ったところを退治する。そのとき、大蛇の尾から出た剣を『天の村雲の剣(あめむらくもつぎ)』と名づけ、天照大御神(あまてらすおおみかみ)に捧げ、稲田姫と結ばれる。



石見神楽東京社中

首都圏での石見神楽の認知度向上と、島根県石見地方の観光誘客につながる各種の取り組みを実施するため、2011年6月、石見地方出身者を中心に結成。現在は約20名のメンバーで、伝統芸能「石見神楽」の伝承に一生懸命取り組み、石見の地に息づく伝統文化の魅力を多くの方に知ってもらうため、首都圏にて年間30回程度の奉納、上演を行い、島根関連イベントのみならず、あらゆる地域のイベントにも積極的に参加し、神楽の認知度向上と石見地域への誘客の促進を図っている。



文京シビックホール 小ホール
〒112-0003 東京都文京区春日1-16-21
文京シビックセンター2階
☎ 03-5803-1120
🌐 www.b-academy.jp
📍 東京メトロ丸ノ内線、南北線
後楽園駅直結。
🚇 都営地下鉄三田線、大江戸線
春日駅(文京シビックセンター前)
文京シビックセンター連絡通路直結。
🚉 JR中央線、総武線
水道橋駅徒歩10分。



津和野町
特産品販売!